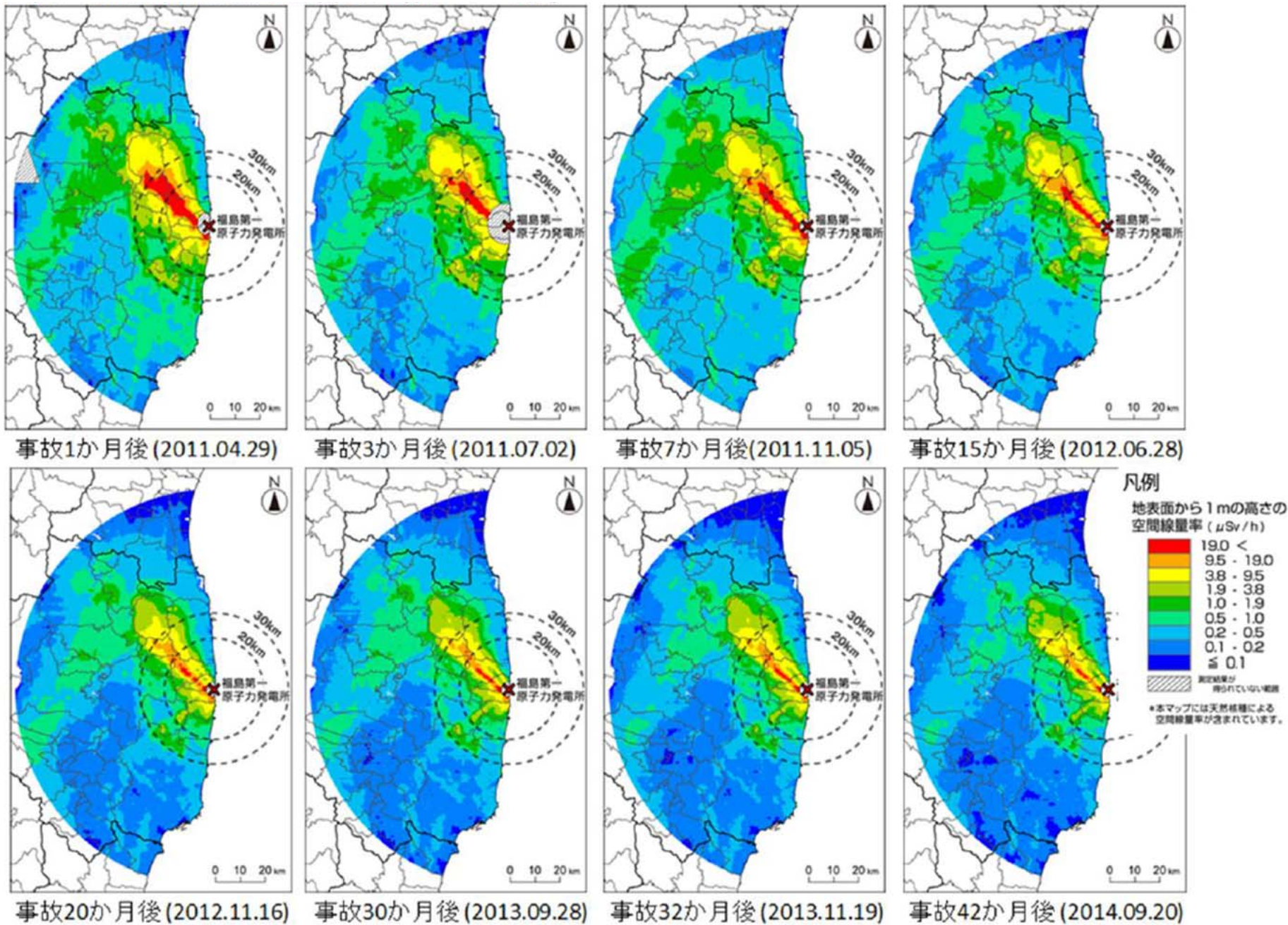


2015年4月24日

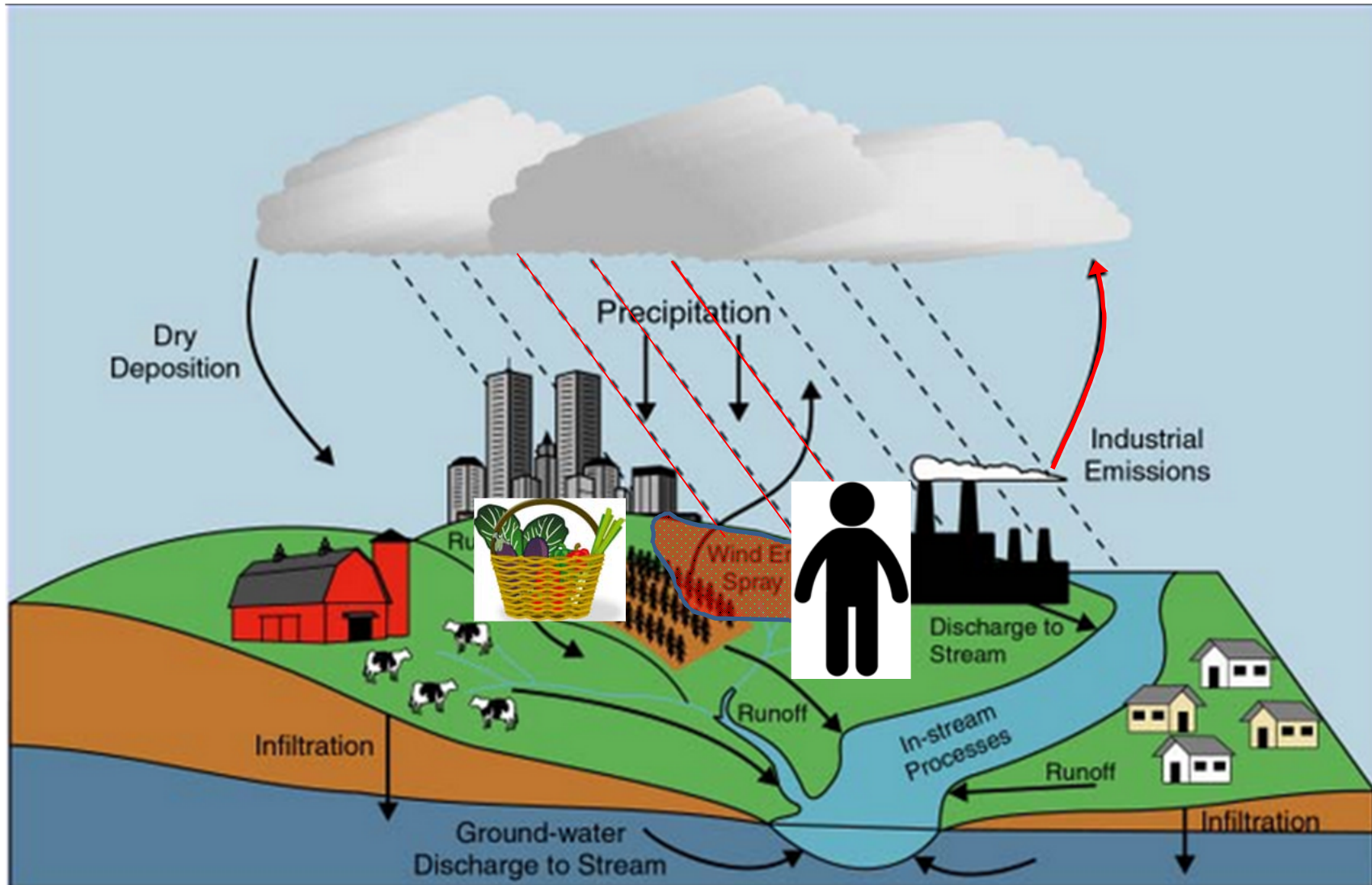
環境中の放射性セシウム

- (1) 空間線量率分布マップ
- (2) 福島事故による放射性セシウムと人までの経路
- (3) データ集
 - 清掃工場
 - 下水道施設
 - 水道施設
 - 大気浮遊粉じん
 - 空間線量率
 - 土壌

80km圏内における空間線量率の分布マップの推移



福島事故における放射性セシウム



大氣中に放出された放射性物質から 人までの簡略化された経路

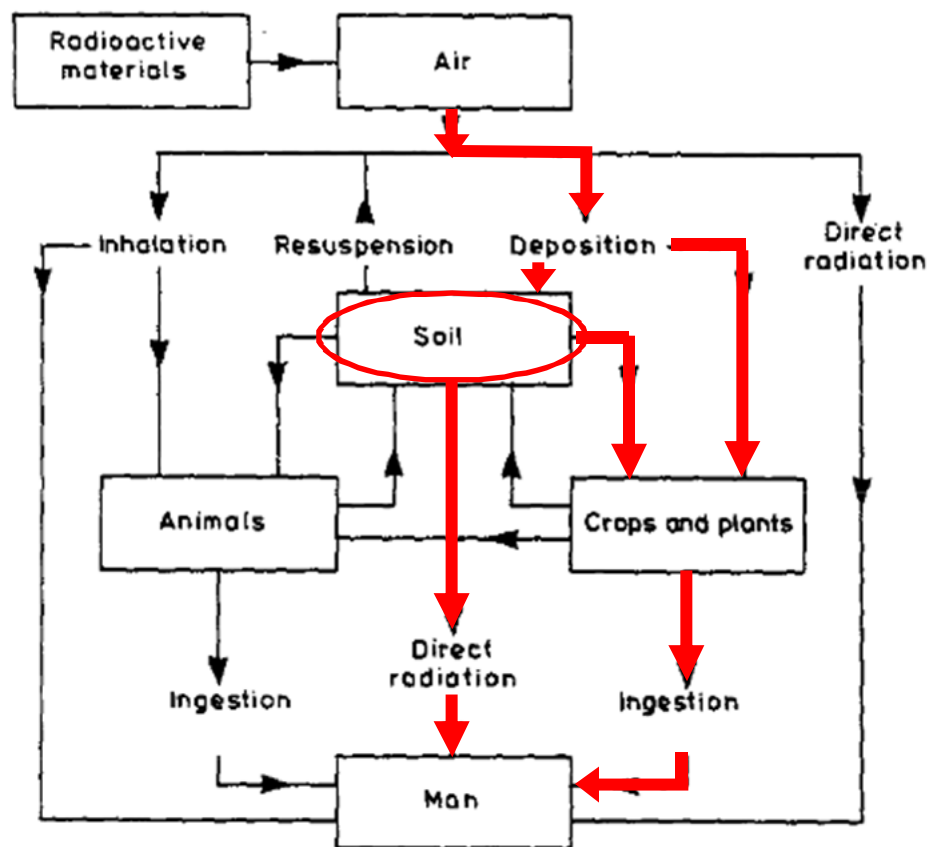
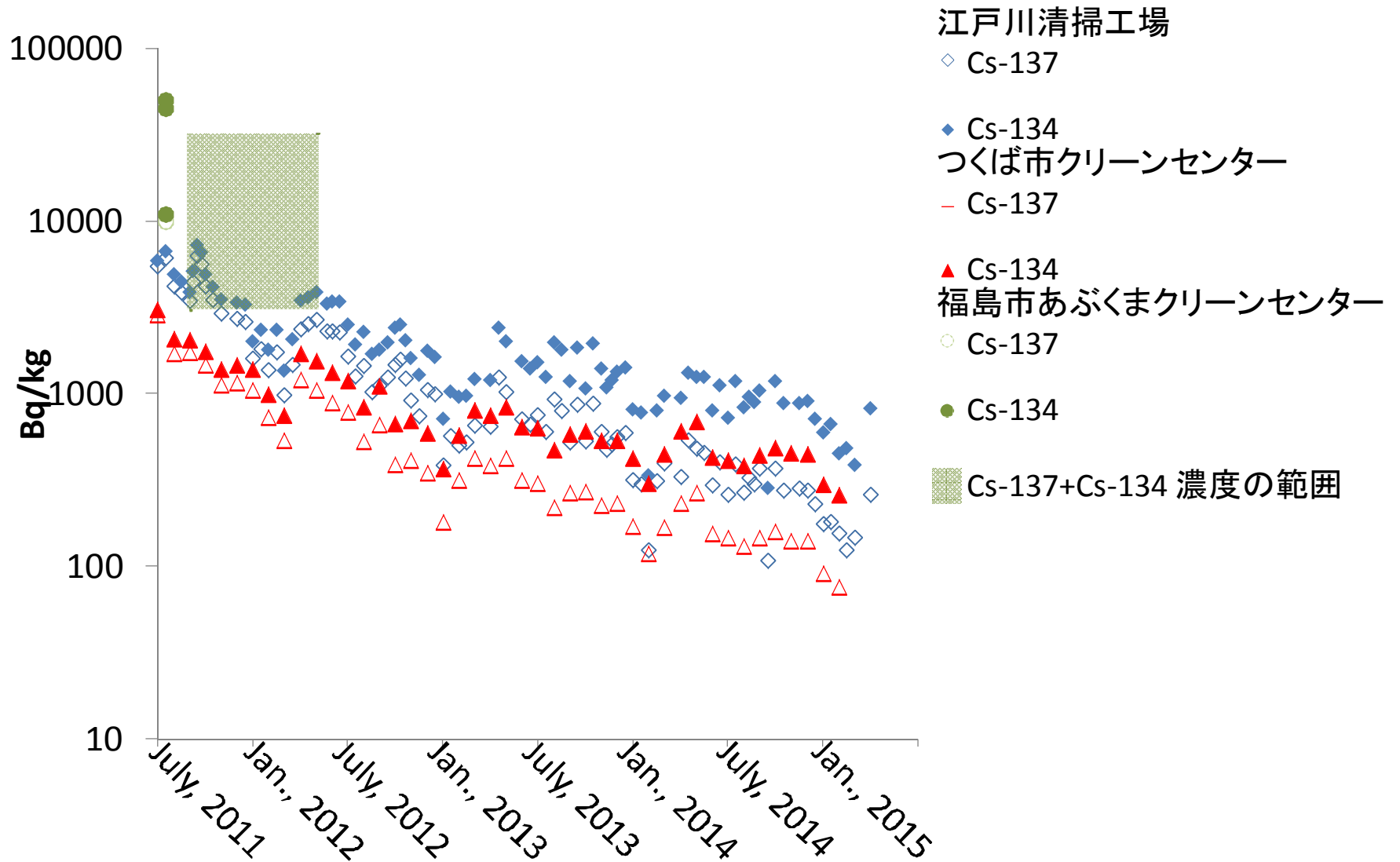


Fig. 1. Simplified pathways to man from radioactive materials released to atmosphere.

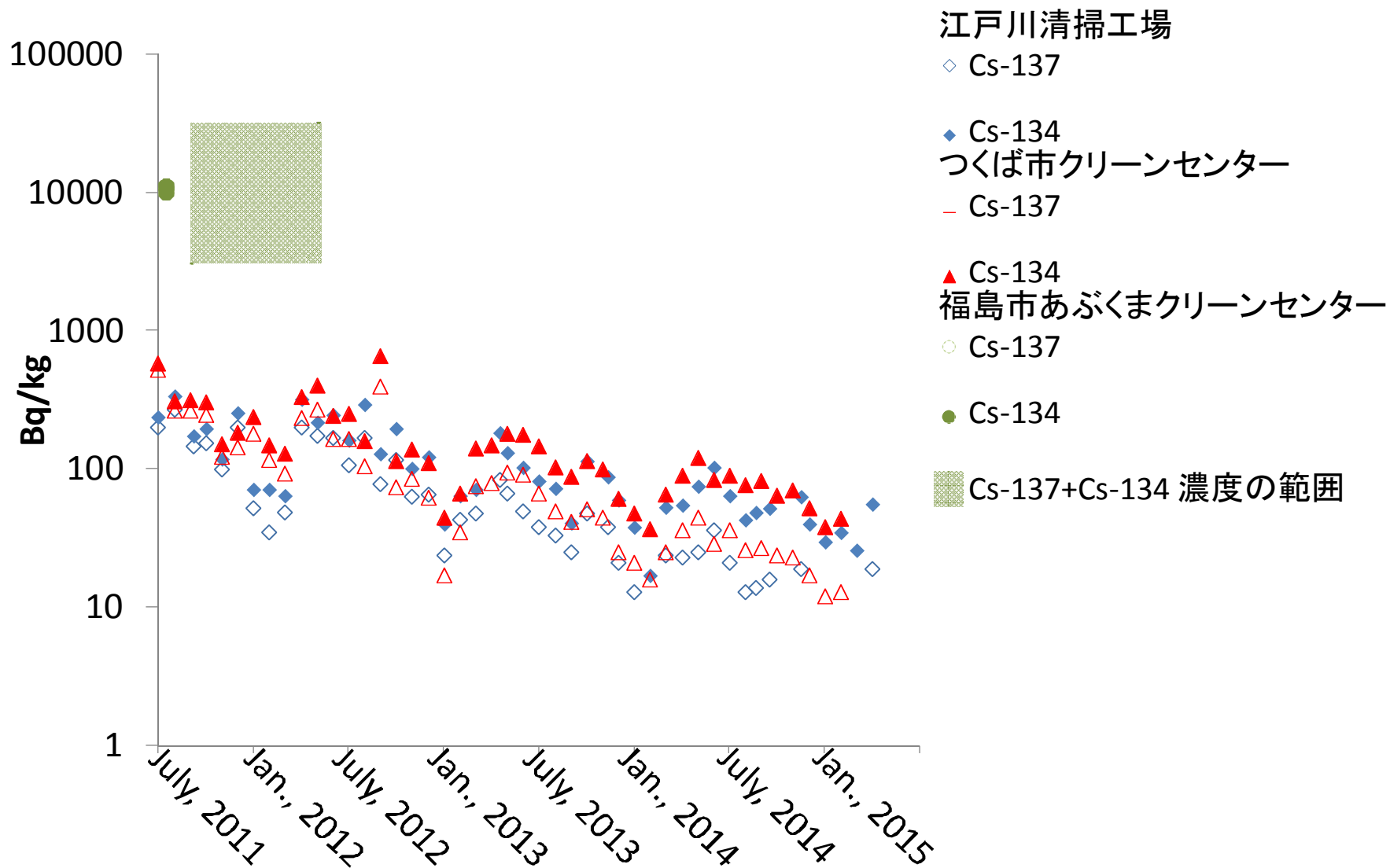
清掃工場

1) 飛灰



清掃工場

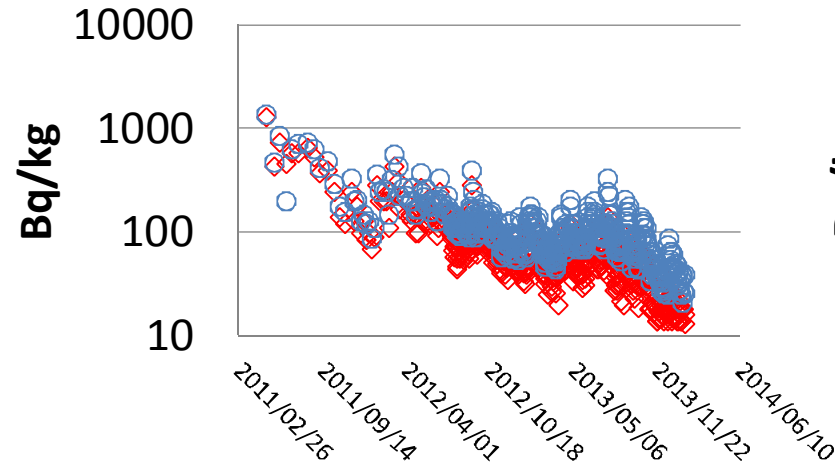
2) 主灰または流動床不燃物



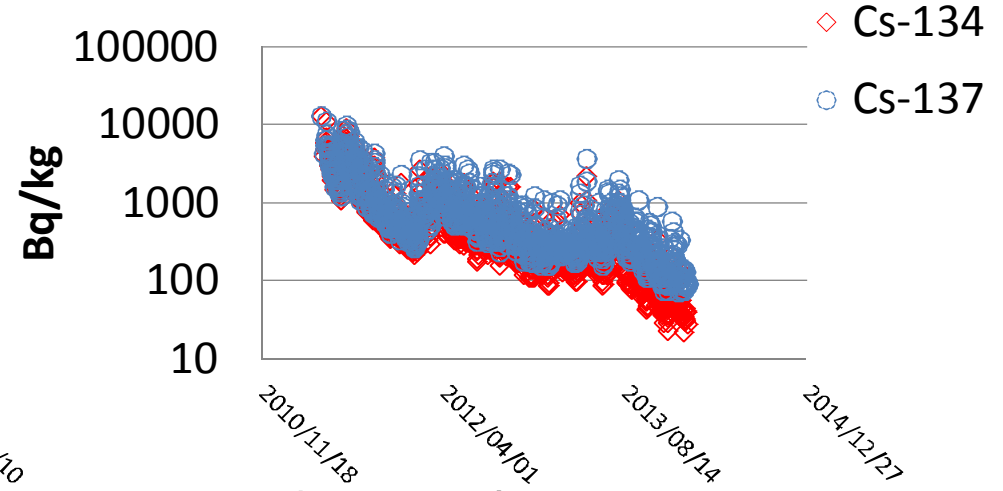
下水道施設

脱水汚泥

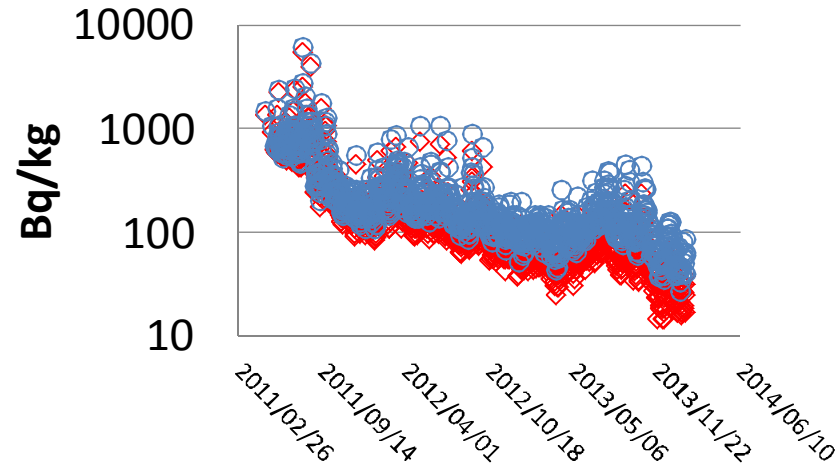
あだたら清流センター(二本松市)



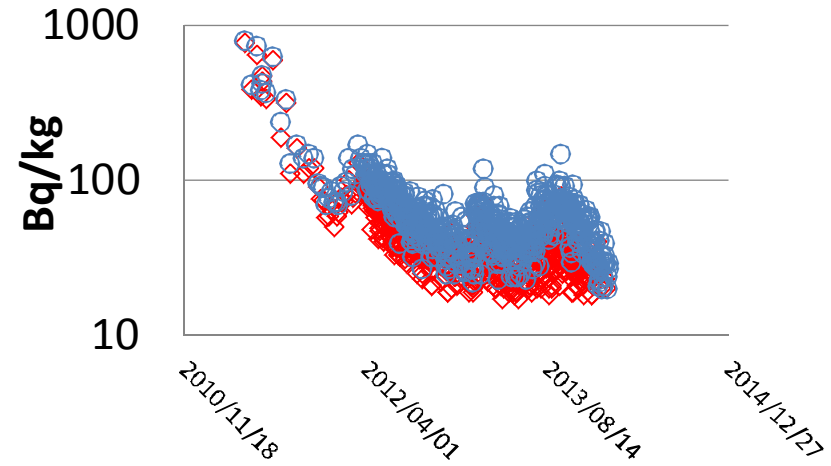
県中浄化センター(郡山市)



県北浄化センター(伊達郡国見町)



大滝根水環境センター(田村市)



水道施設

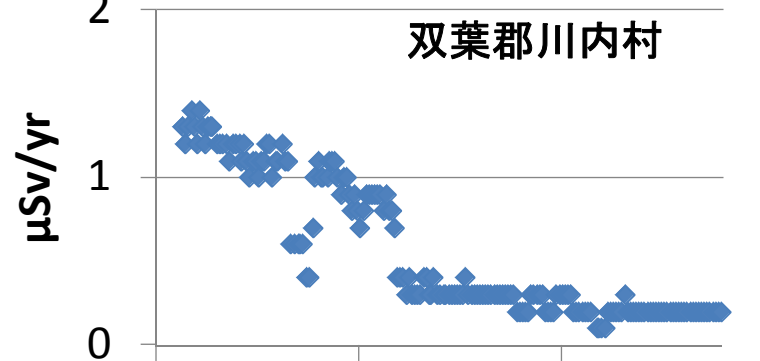
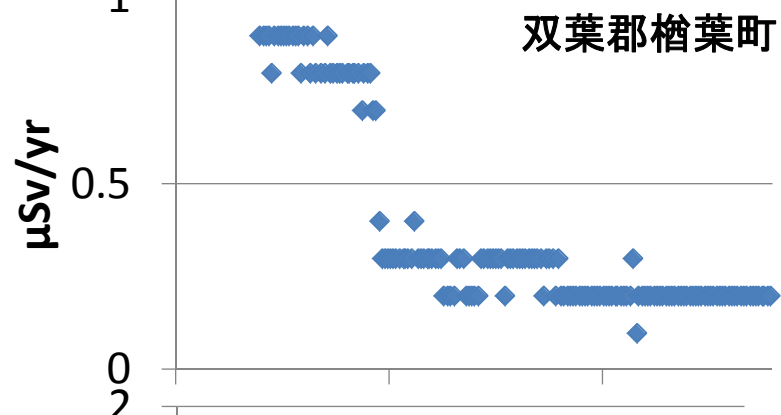
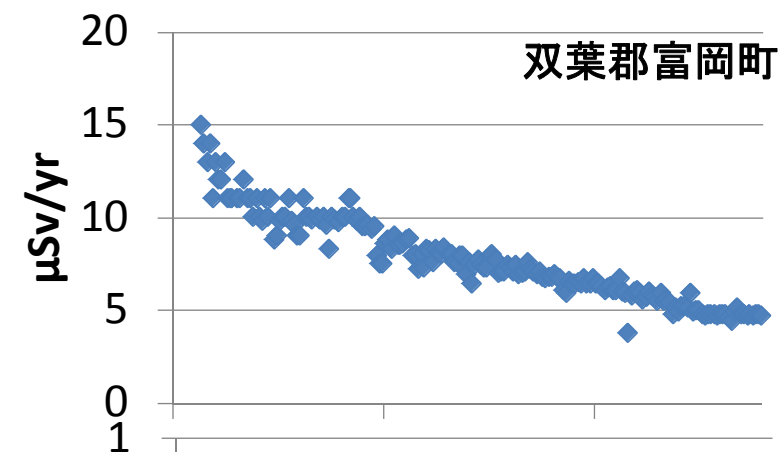
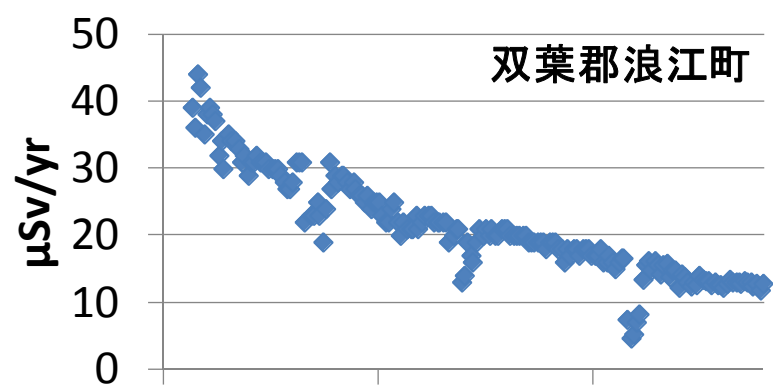
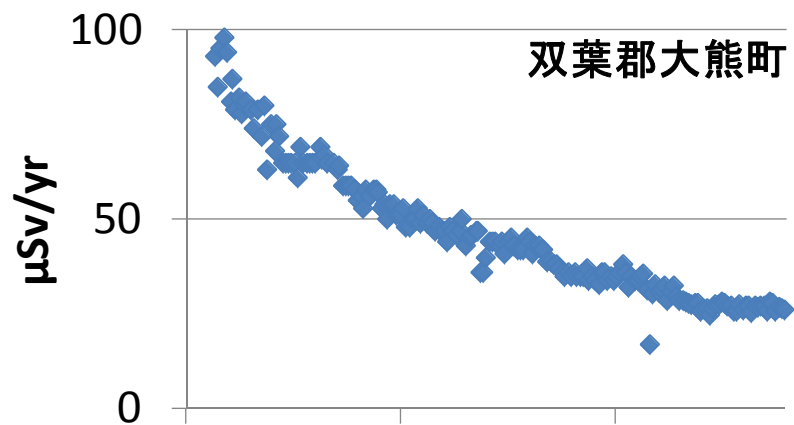
- 飲料水については、平成23年4月11日以降、平成26年4月4日まで、全て不検出
- 井戸水については
 - H23/8/11 - 9/18の調査で不検出(南相馬市・相馬市)
 - H23/8/11 - 9/17の調査で不検出(南相馬市)
 - H24/7/9 - 8/30の調査で246地点中1地点で検出(1.65 Bq/L)
(南相馬市)
 - H24/11/11 - H25/1/10の調査で437地点中4地点で検出
(~1.50 Bq/L) (伊達市)

大気浮遊粉じん

- 平成25年度の最大値は、
南相馬市大木戸、8/12-13日の
Cs-134: 14 mBq/m³
Cs-137: 28 mBq/m³
次いで、南相馬市榑原、12/11-12日の
Cs-134: 3.6 mBq/m³
Cs-137: 8.9 mBq/m³
- 平成26年度の最大値は、双葉町郡山、5/1-31日分の
Cs-134: 1.8 mBq/m³
Cs-137: 5.2 mBq/m³

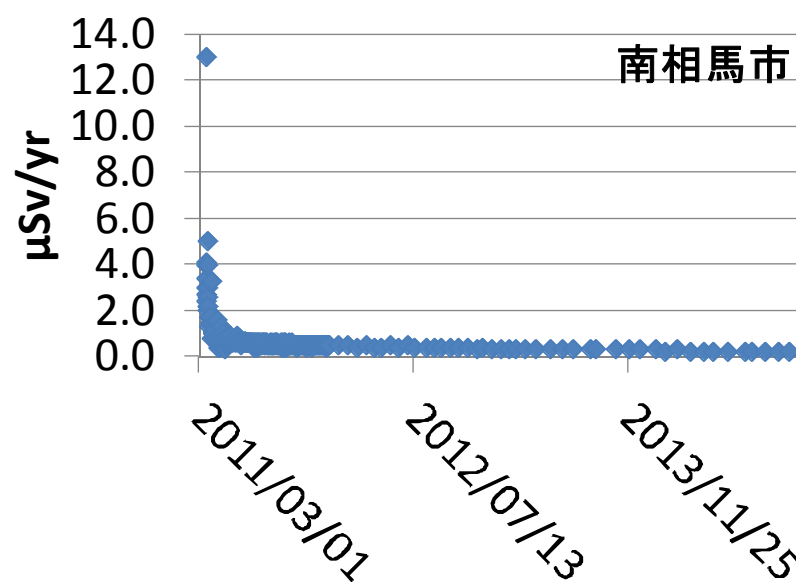
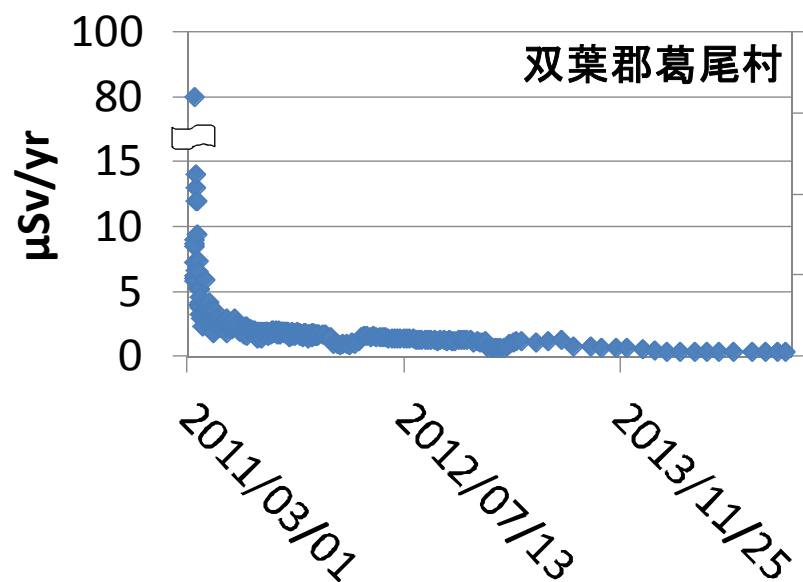
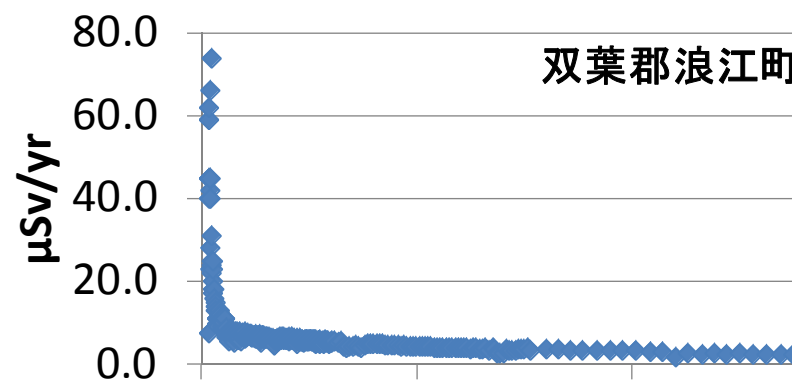
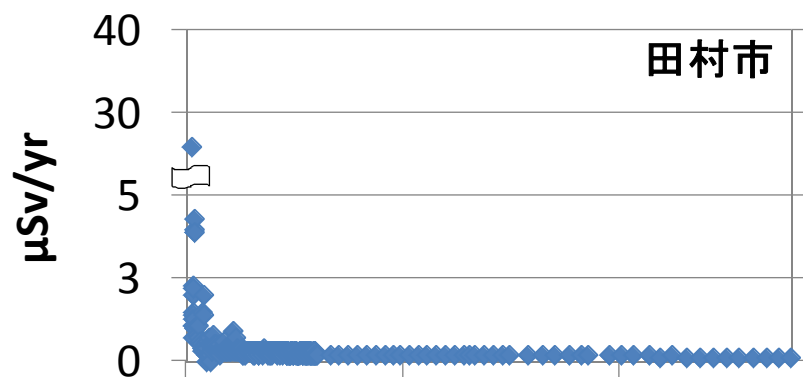
空間線量率

1) 20 km圏内



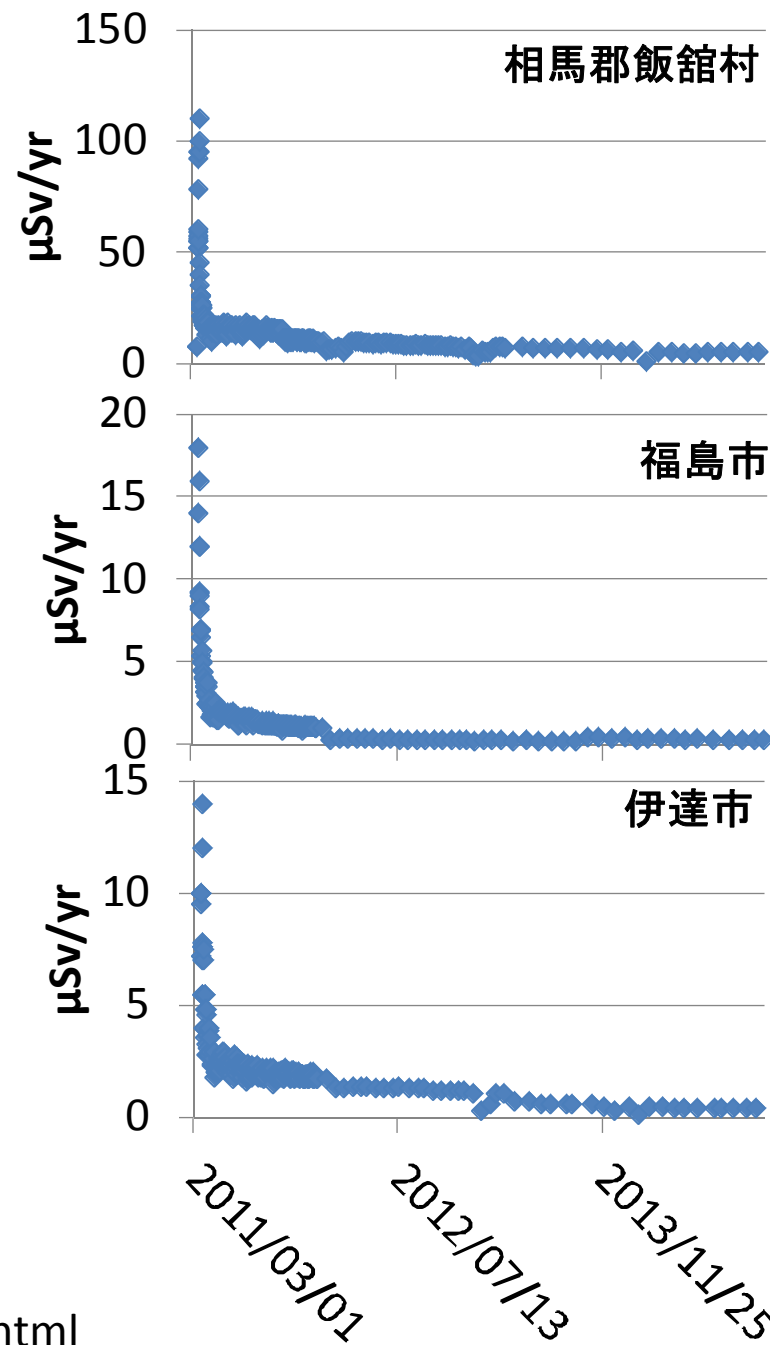
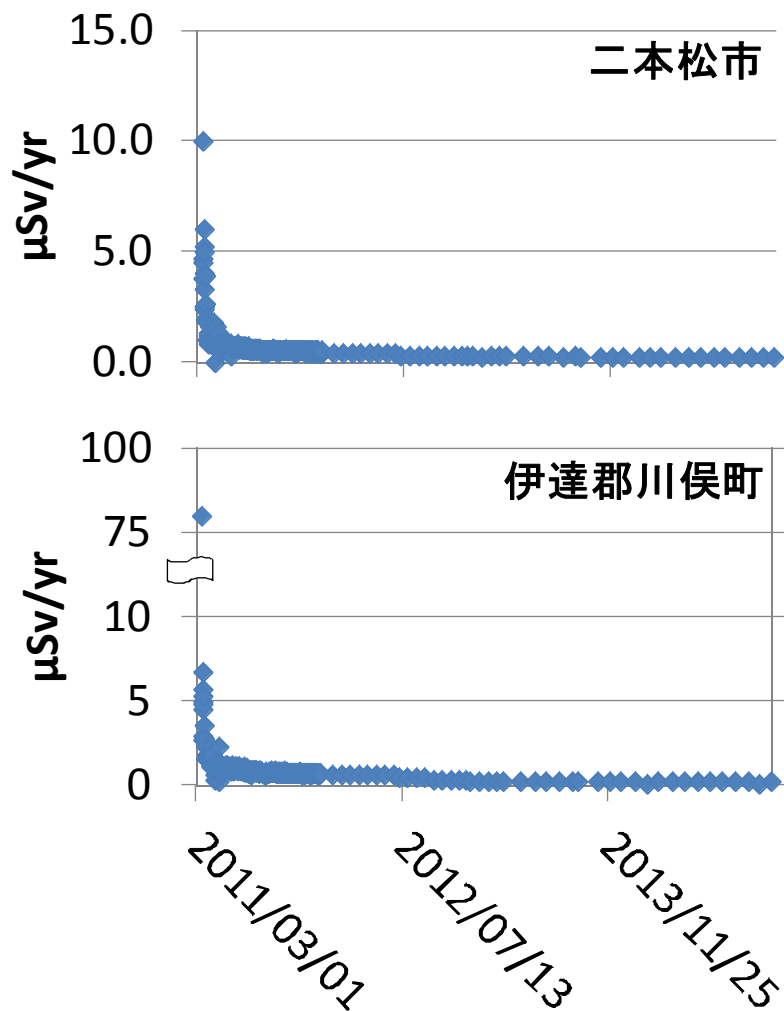
空間線量率

2) 20 km圏外



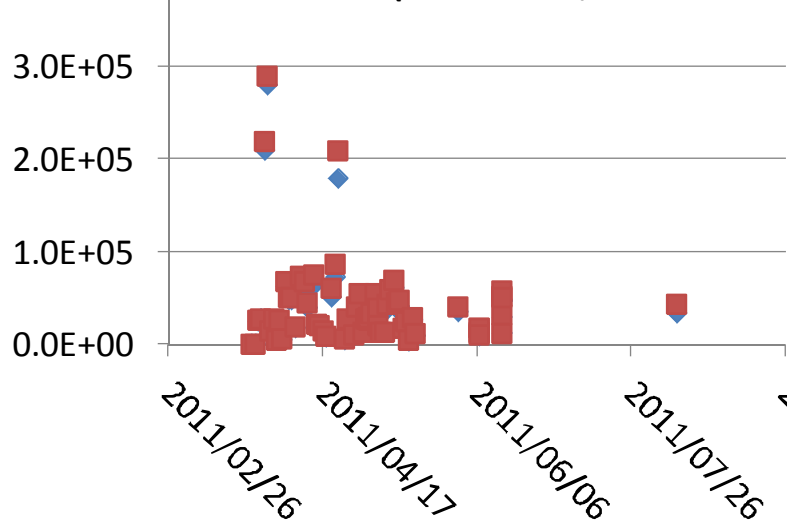
空間線量率

2) 20 km圏外

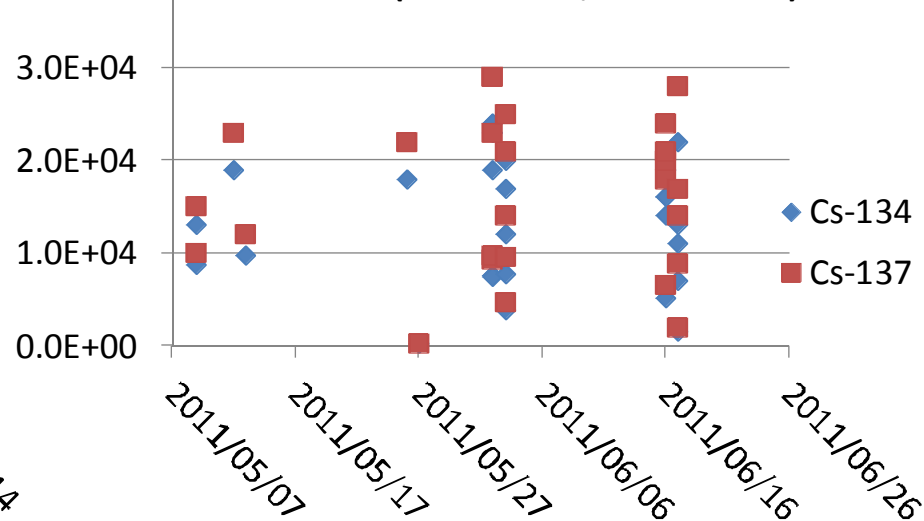


土壤

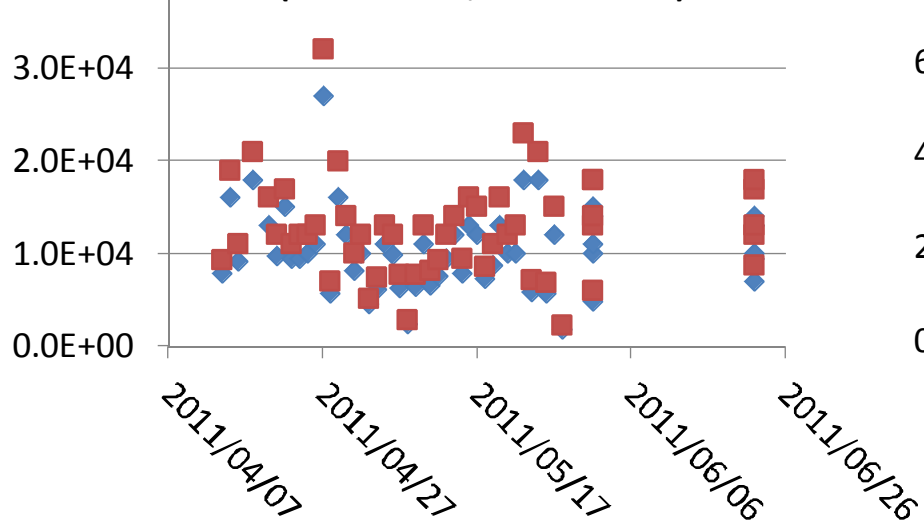
双葉郡浪江町(37°34'12.0",140°44'24.0")



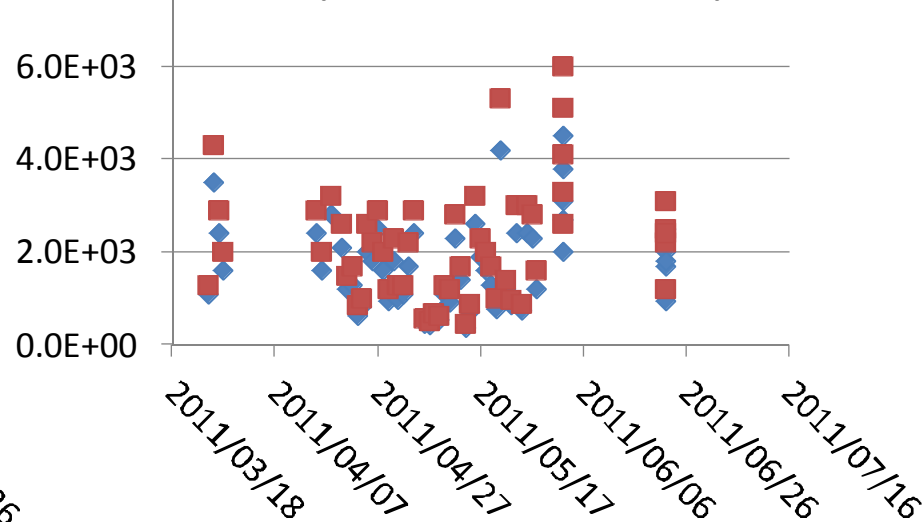
相馬郡飯舘村(37°43'12.0",140°41'24.0")



福島市(37°45'00.0",140°28'12.0")

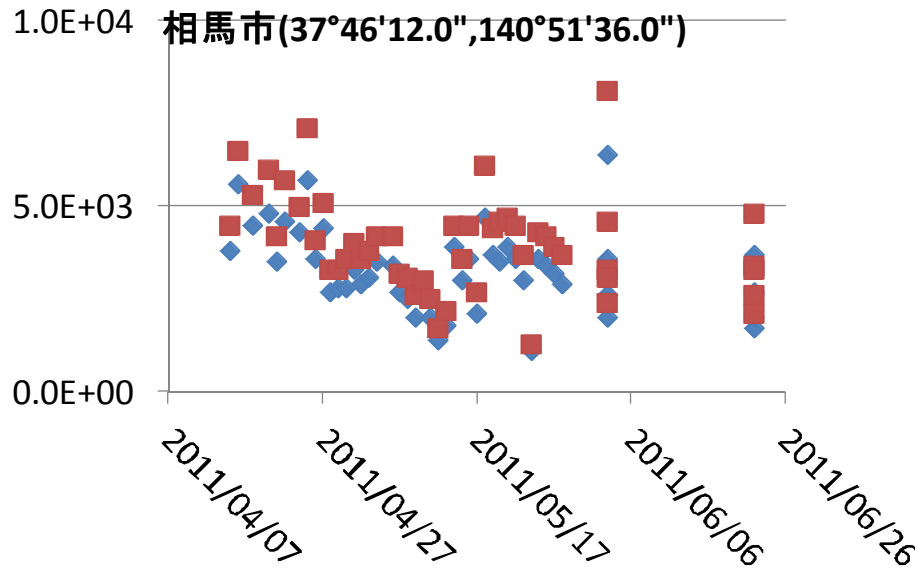


南相馬市(37°42'00.0",140°57'36.0")

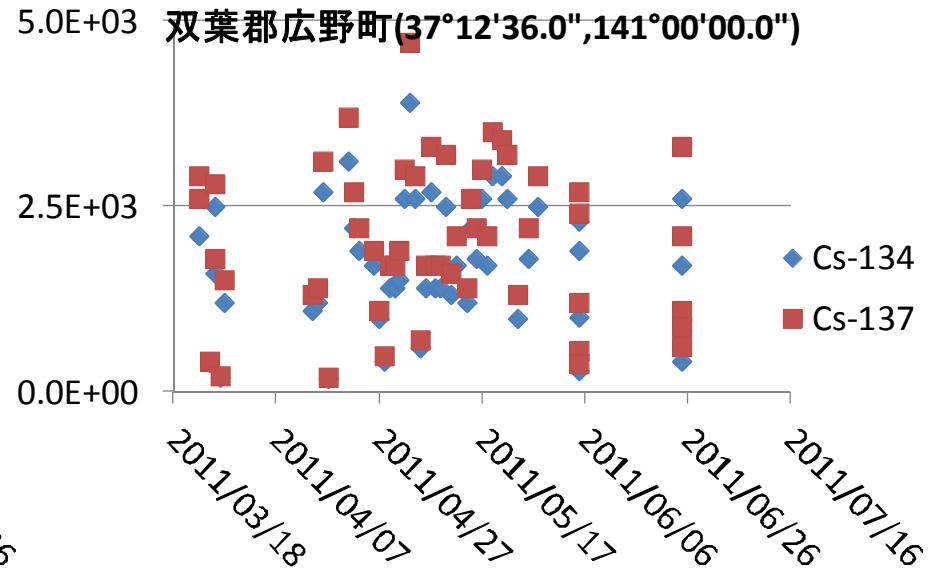


土壌

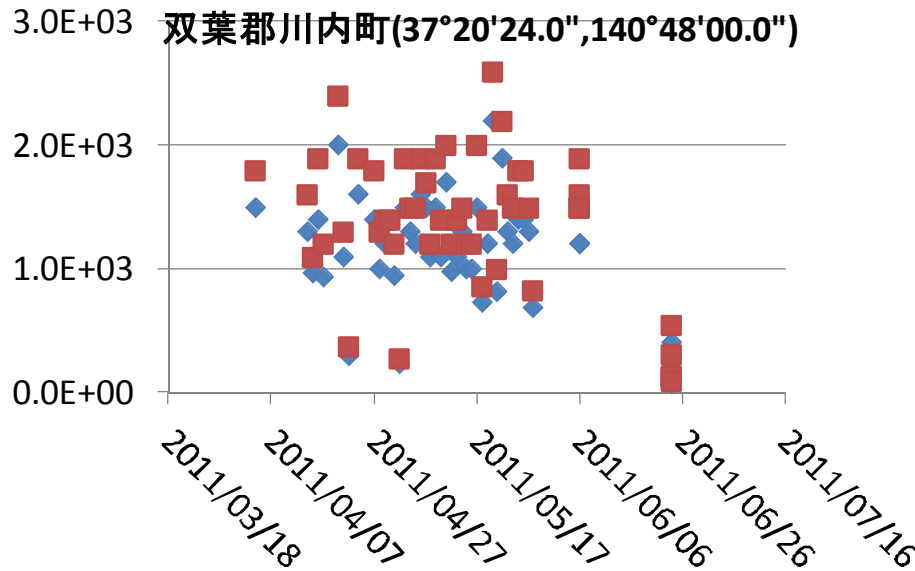
相馬市(37°46'12.0",140°51'36.0")



双葉郡広野町(37°12'36.0",141°00'00.0")



双葉郡川内町(37°20'24.0",140°48'00.0")



いわき市(37°10'48.0",140°43'12.0")

